

ミニトマト(ナス科)



ミニトマトはとても育てやすい野菜よ。赤い実がたくさんつくので、栽培していてとても楽しいわ。
水や肥料が多すぎると、水っぽくて甘味の少ない実になってしまうから、少しサボり気味でも大丈夫よ。



▼栽培手順



- 1 プランターに元肥と土を入れて、植えつけの準備をします。
- 2 根を傷つけないように、ポットからやさしく苗を取り出して、植えつけます。



- 3 植えつけたときは、たっぷり水をやります。
- 4 すでに育っている苗なら、ここで支柱をつけておきましょう。背が高くなるので、途中でのびる支柱にすると便利です。



- 5 朝か夕方涼しい時に水やりをして育てます。どんどん大きくなりますが、甘い実にするために、何度もたくさん水やりをするのはやめましょう。



- 6 成長してのびてきます。茎に、ひもやビニールタイを回し、大きな輪を作るように両端をクロスさせて、8の字のように支柱に結びつけます。実がつくと上の方が重くなっていくので、途中で折れないように誘導しましょう。※だんだん茎は太くなるので、余裕をもって大きな輪を作りましょう。





7

2週間くらいすると、つぼみがたくさんついてきます。



8

小さな黄色い花が咲きます。



9

花が終わると中心から小さな緑色の実が出てきます。大きくなっていきますが、しばらくは緑色のままです。
※なかなか赤くならないと心配しないで。日当たりが少ないと時間がかかります。



10

大きくなって、茎や葉がしげってきたら、分かれ目から、わき芽が出てきます。大きくなりすぎると、栄養を分け合って、十分行きわたらなくなるので、わき芽を持って茎についたところから折って取ります。
※○印がわき芽よ。



11

実の下側が白っぽくなり始め、全体に赤みをおびてきます。





12

1 房のすべてが、一緒に赤くならないときは、熟したものを切り取り、収穫しましょう。



13

このくらい赤くなったら、収穫です。



14

もし途中で枝が折れたり、まだ青いままで実が落ちたりしたときも、心配はいりません。枝を水につけると、すぐに根が伸びてきて、実を赤くすることができます。実だけになっても、明るいところに置いておけば、しだいに赤く色づきます。

